

自治区金石大野アートプロジェクト
アーティスト・イン・レジデンス
魚住哲宏+魚住紀代美

まち音企画その2
匿名の話をする

ベルリン在住のアーティスト・ユニット 魚住哲宏+魚住紀代美が
金石の地域住民から集めた暮らしの音と国内外の日常音を組み合わせ
金石町内の「匿名的な場所」にサウンドスポットを展開

プログラム名	自治区 金石大野アートプロジェクト アーティスト・イン・レジデンス 魚住哲宏+魚住紀代美 まち音企画その2 匿名の話をする
日程	2021年5月19日(水)~6月20日(日)
時間	8:30~20:30
場所	金石町内各所(※駐車場はありません。できる限り公共交通機関をご利用ください。)
料金	無料
主催	金沢21世紀美術館[公益財団法人金沢芸術創造財団]
お問合せ	金沢21世紀美術館 TEL076-220-2800

本資料に関する
お問合せ 金沢21世紀美術館 事業担当:池田あゆみ、野中祐美子、中田耕市
広報担当:石川聡子、齊藤千絵、落合博晃

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

E-mail: press@kanazawa21.jp <https://www.kanazawa21.jp>



概要

金沢21世紀美術館が金石・大野地区を拠点として展開する「自治区 金石大野アートプロジェクト」。三年目を迎える2021年度もアーティスト・イン・レジデンス（作家による滞在制作プログラム）を実施します。

ベルリン在住のアーティスト・ユニット魚住哲宏+魚住紀代美は、昨年度より金石・大野地区に滞在し、日々の暮らしの中で常に存在しているにもかかわらず、ほとんど気づかれることのない音に焦点を当てたプロジェクト「まち音企画」を実施しています。昨年夏の「その1 K商店街につながる路地」に続く、今回の「その2 匿名の話をする」では、「誰にも隠されていないけど誰の目にも触れていない町の風景」と、国内外で採集した日常の音を組み合わせたサウンドスポットを、金石町内各所に展開します。

金石町内に
点在している
サウンドスポットを
見つけるには？

サウンドスポットのご近所の方にのみ、その場所の風景と音に関連したポストカードを配付しています。中には、普段目にしていない風景から、いつもとは違う音が聞こえていることに気づいている方もいるでしょう。

ポストカードのイメージは、インスタグラムにて順次公開されます。そこに描かれた風景と言葉を頼りに、金石で道ゆく人に「この場所を知りませんか」と尋ねてください。日常の何気ない風景と音を巡ってちょっと変わったコミュニケーションを楽しんでみてはいかがでしょうか。

金沢21世紀美術館 自治区AIR 金石大野芸術計画 Instagram

<https://www.instagram.com/jichiku.kanaiwa.ono.kanazawa21/>

プロフィール

魚住哲宏+魚住紀代美

魚住哲宏 1980年愛知県生まれ。

魚住紀代美 1981年和歌山県生まれ。

2004年から共同制作をはじめ、2007年より活動拠点をベルリンに移す。2018年の東アジア文化都市2018金沢で開催された「変容する家」に参加し、野町にある古い一軒家を使用した作品を発表。国内外のレジデンスに参加し、その場で出会った物や音を拾い集め、再構成する作品を多く制作している。



関連プログラム

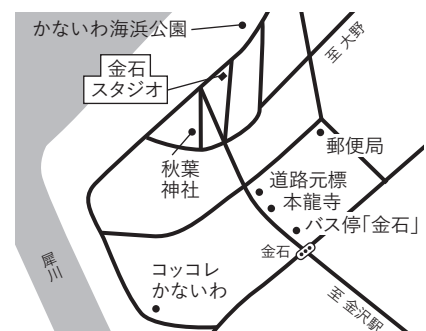
アーティストトーク

日時：6月20日(日) 13:00~15:00

会場：金石スタジオ

参加費：無料

バス停「金石」から歩いて5分、海岸通り沿いです。公共交通機関や徒歩、自転車などをご利用ください。



自治区 金石大野 アートプロジェクト

2017年度より始まった、金沢21世紀美術館のプログラム「自治区」。現代美術に限らず科学や音楽など他の領域を横断しつつ、「自治」をキーワードに、地域との協働・交流を通じて実験的なアクティビティへと拡張してきました。2018年度からは、アーティストと地域が刺激しあい、新しい「何か」が生まれるきっかけとなることを目指して、広坂を飛び出し、金石大野で活動を始めました。2021年度は、金石・大野地区を主な拠点とした「アーティスト・イン・レジデンス」(AIR)と「パブリック・プログラム」(PP)、美術館を舞台にした新プロジェクトシリーズ「分断の時代」を中心に展開します。

アーティスト・ イン・レジデンス (AIR)

アーティスト・イン・レジデンス (AIR) とは、アーティストが滞在し、地域の方々とともに活動しながら調査や制作を進めるプログラム。金沢21世紀美術館は2018年度にアーティストとともに金石・大野に新しいAIRの拠点「金石スタジオ」を作りました。アーティストと地域コミュニティが連携・協働することで、双方に刺激的な化学変化を誘発し、新しい「何か」が生まれるきっかけとなります。

広報用画像

画像1〜6を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、広報課へお申し込みください。

画像お申し込みフォーム ▶ https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/

[使用条件]

※トリミングはご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報課へお送りください。

※アーカイヴのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いたします。

